

●主催 福岡県学童保育連絡協議会
第42回福岡県学童保育研究集会

「共に子どもを育てよう」 ～学童保育だからこそできること～

◆日時 2025年 2月 24日(月・祝日) 9:40～16:30
 《9時20分 受付開始／9時40分 開会》

◆場所 クローバープラザ(春日市)

◆参加費 会員3,000円(両親参加5,000円)・会員外3,500円(両親参加6,000円)
 ◎弁当代:600円(子ども用550円)

◇タイムスケジュール

9:20	9:40	10:20	10:40	12:15	13:30	16:30
受付	開会行事	特別報告	記念講演	昼食	分科会	

記念講演

「今、あらためて学童保育の役割を 保護者と指導員でいっしょに考えよう！」 ～指導員の仕事は専門職～



【講師】山川美江子

山形市生まれ、山形市育ち。
1980年に指導員となり、滝山こどもクラブ(1980年～1990年)・うめばち子どもの家(1990年～)2021年3月定年退職。同年4月から再雇用職員として、うめばち子どもの家にて勤務。指導員歴44年。

放課後児童支援員認定資格研修講師

をはじめ県内外の研修会講師のほか、山形県放課後子ども総合プラン推進協議会委員などを務める。
2019年から山形県学童保育連絡協議会事務局長、2020年から同協議会副会長に就任し、副会長と事務局長を兼務。2020年からは山形市学童保育連絡協議会会長にも就任、現在に至る。

申込方法

■お申込みフォームへのアクセス方法■

※お申込み後、自動返信メールが配信されます。
【QRコードから申込む】

- ① 右記QRコードに、スマートフォン等のカメラ機能をかざして、フォームへアクセス
- ② お申込みフォームに必要事項を記入し、最後に「送信ボタン」をクリック



申込みフォームQRコード

【URLから申込む】

- ① 下記のURLをインターネットの検索欄に入力し検索
<https://forms.gle/mKid4P98842rDPNMA>
- ② お申込みフォームに必要事項を記入し、送信ボタンをクリック

★福岡県学童保育連絡協議会のホームページからも、
お申込みフォームへアクセスできます！！

福岡県学童保育連絡協議会 検索

◆申込締め切り 2月 5日(水)
(キャンセル 2月15日(土))

■留意事項■

- ① お申込みフォーム送信後、自動返信メールが届いているかご確認ください。
- ② 参加費は、お振込み予定日を目安に申込み者全員分をお振込みください。
入金確認をもってお申込みが完了となります。
- ③ 参加費は、下記の指定口座へお振込みください。
- ④ 2月15日以降のキャンセルは、参加費の返金ができません。ご了承ください。

●あそびの広場：保育(4歳以上)を行います。保護者の参加申し込みと併せて申し込みをしてください。(先着40名)保育料1,000円(おやつ代・保険料含む)詳細は別紙をご覧ください。

■お問い合わせ・参加費振込先■

●福岡県学童保育連絡協議会

TEL 093-662-6000 FAX 093-662-6006
メール gakuforen@fukuoka-gkd.jp

●指定口座番号(ゆうちょ銀行)

【名義】福岡県学童保育連絡協議会
【郵便振替口座番号】01730-2-132265

※銀行から振り込む場合

【店番号】748【店名】七四八【口座番号】3427386

第42回福岡県学童保育研究集会【分科会一覧表】 分科会時間：13時30分～16時30分

	テーマ	学習・交流のねらい	助言者		テーマ	学習・交流のねらい	助言者
1	保護者と共に学童保育を考える	この分科会の目玉は、「保護者と話せること」です。保護者と支援員で小グループをつくり、グループワークを行います。放課後児童クラブ運営指針に「子どもの様子を日常的に伝え、支援員と保護者がお互いに子どもの様子を伝え合えるようにする」とあります。お互いに伝え合うことの良さをグループワークで確かめ合いながら、その方法を探求しましょう。保護者が関わるエピソードをもとにワークを進め、山川先生にもアドバイスをいただきます。合言葉は、「子ども達を真ん中に」学童保育で今こそ大切にしたい、大人の思いや願いを考え合いましょう。	山川美江子 山形県連協事務局・放課後児童支援員	5	しゃべり場in福岡研～保護者も支援員もみんなが仲間！～	仕事をしながらの子育てに奮闘中の保護者。子どもたちと共に生活や遊びの場をつくっている支援員。お互いに顔を合わせておしゃべりする機会がありますか？この分科会では日頃聞きたい学童のこと、子どものこと等、話したいことを楽しくおしゃべりしましょう！	福岡ブロック
2	子どものSOSへの気づきと、保護者との伝えあい（連携）	発達途上の子どもたちは、たくさんの人と関わり合いと色々な体験をすることで成長していきますが、時に辛いことや悲しいことなどのマイナスの経験をした時に、言葉にできない（言葉にならない）SOSを発しています。そのSOSに気づき、子育て仲間として保護者と伝え合い、連携し合うことの必要性を学び合いましょう。	大西 良 筑紫女学園大学	6	子どもを信じる～共に歩む私たちが大切にしたいことを学び合う～	ようこそ、第6分科会へおいでくださりありがとうございます。 みなさまと『ワールド・カフェ』という会議の手法を用いて話し合い、お互いの力を借りて自分自身の考えを深めていきます。 テーマは「子どものそばにいる私たちが、子どもとともに歩むために大切にしたいことは何だろうか」です。	石橋裕子 NPO佐賀県放課後児童クラブ連絡会代表
3	「子どもの権利条約」に学ぶ～子どもリスペクトから始めよう！～	子どもの権利条約は、子どもに〈人間として〉〈子どもとして〉〈個人として〉敬意を払うことを教えてくれます。そのためにも、知っているようで知らない「子どもという生き物」に目を向けることが大事です。 ①日本の批准から30年…そもそも、この条約とは何なのか（歴史と課題） ②学童保育でとくに大切にしたい子どもの権利について（3条・12条・15条・31条など） ③子ども観の転換を…「子どもリスペクト」とは	山下雅彦 東海大学名誉教授・子どもリスペクト研究会会長	7	学童保育における防災を考える～ワークショップ～	近年、日本各地で地震や風水害など様々な災害が頻発している中、学童でも子どもや支援員の命を守る行動が必要となります。 2024年4月に防災マニュアルの作成を含めた安全計画の策定が定められたものの、作成した内容が実際の災害に対応しているか点検・見直ししていくことが必要です。そこで今回は、災害発生時に子どもとともに安全に避難するため、防災に関する支援員と保護者の意識を高め学び合います。	山田心健 セーブ・ザ・チルドレン
4	障害のある子どもとともに～交流～	障害のある子どもたちの生活を支援する方法について基本的な知識を学び合いましょう。また、グループワークをととして支援員と保護者の経験を共有し、課題解決の方法や支援方法について考え合いましょう。	佐藤久住 大分県特別支援学校教諭	8	学童保育の運営を考える・企業参入	「放課後児童クラブ運営指針」では、実施主体である市町村の役割、委託を受けた運営主体の役割が示されています。学童保育の子どもたちの「最善の利益」を保障するためにはどのような課題があるか、を考え合いたいと思います。一方、福岡県内では学童保育への民間企業の参入が広がりつつあります。働く支援員の専門性をどう高めるか、研修のあり方等についても交流します。	森元茂利 福岡県連協事務局長

◆後援
(2023年度実績)

福岡県・福岡市教育委員会・北九州市・朝倉市・飯塚市・糸島市・大川市・大野城市・大牟田市・小郡市・春日市・嘉麻市・古賀市教育委員会・田川市教育委員会・太宰府市・筑後市・筑紫野市教育委員会・那珂川市・中間市・直方市・福津市・みやま市・宮若市・宗像市・柳川市・八女市・芦屋町・宇美町教育委員会・大木町・岡垣町・遠賀町・粕屋町教育委員会・香春町・苅田町教育委員会・鞍手町・桂川町・小竹町・篠栗町教育委員会・志免町・新宮町教育委員会・須恵町教育委員会・添田町・大刀洗町・筑前町・広川町・水巻町・赤村